

# 簡易な所得額の申立書

## 【公的年金給付等受給者】

### 年金(所得)

○「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の【要件】又は「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の【要件】を満たさなくても、以下の【所得要件】を満たせば支給される。

「簡易な収入額の申立書」表面の令和2年中の年間収入額を記入

(例)  
扶養義務者(申請者の父(68歳))  
年間収入額 4,260,000円

★所得で申し立てたい方の氏名を記載の上、その方の申請者からみた属性に

氏名 **親子 OO** 属性 本人 父母 祖父

以下、上記の氏名の方についての必要な情報をご記入してください。

A 「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の②または「簡易な収入額の申立書(申請者本人用)」の③

年間収入額 **4,260,000** 円

内訳  
給与収入 2,540,000円  
年金収入 1,720,000円

### 控除等

B Aの年間収入額のうち、養育費に係る控除の額(前々年分)

養育費を記入した方 **0** 円 ※養育費の20%の金額をご記入ください。  
※1円未満の端数が生じる場合は四捨五入してください。

C Aの年間収入額のうち、給与収入に係る給与所得控除の額(前々年分)

給与収入を記入した方 **942,000** 円 ※前々年(令和2年1月~令和2年12月)の控除額をご記入ください。

D Aの年間収入額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費

事業収入又は不動産収入を記入した方 年末調整された令和元年・令和2年分給与所得の源泉徴収票では、「支払金額」から「給与所得控除後の金額」を引いた額になります。

E Aの年間収入額のうち、公的年金等収入に係る公的年金等控除の額(前々年分)

年金収入を記入した方 **1,200,000** 円 ※下記の表より控除額を確認し、ご記入ください。

公的年金等控除	65歳未満	①Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計)	分が130万円以下の方	→ 70万円
		②	130万円超410万円以下の方	→ 公的年金等収入分×25%+37.5万円
		③	410万円超770万円以下の方	→ 公的年金等収入分×15%+78.5万円
65歳以上	①Aの額のうち年金収入(課税年金収入と非課税年金収入の合計)	分が330万円以下の方	→ 120万円	
	②	330万円超410万円以下の方	→ Aの額のうち公的年金等収入分×25%+37.5万円	
	③	410万円超770万円以下の方	→ Aの額のうち公的年金等収入分×15%+78.5万円	

F その他の控除

控除名 ( <b>a 障害者控除</b> )	a	<b>270,000</b>	円	e						円
控除名 ( )	b		円	f						円
控除名 ( )	c		円	g						円
控除名 ( )	d		円	h						円
その他控除額合計 (a + b + c + d + e + f + g + h)			円							

※令和3年度の課税証明書に記載のある、以下の控除の金額をご記入ください。

- ・雑損控除【記載額】
- ・医療費控除【記載額】
- ・小規模企業共済等掛金控除【記載額】
- ・障害者控除【27万円】
- ・特別障害者控除【40万円】
- ・寡婦控除(児童の母の場合を除く)【27万円】
- ・ひとり親控除(児童の父母の場合を除く)【35万円】
- ・勤労学生控除【27万円】

その他、肉用牛の売却による事業所得がある場合や、純損失の繰越控除などがあるが、社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寄附金控除、配偶者控除が4つ以上ある場合は、一つの控除名の欄に、2つの項番または控除名を記入してください。

令和3年中の課税証明書に記載のある控除を記入  
※控除を5つ以上記入する場合は控除名欄に2つの控除名を記入してください。

G 社会保険料相当額

社会保険料相当額(一律) **80000** 円 ※一律に8万円の控除となるため、記載不要です。

H 各控除等の控除後の所得額 A - (B + C + D + E + F + G)

年間所得額 **1,768,000** 円

→扶養親族が1人の場合には、Hが230万円未満であれば【所得要件】を満たすため、Iの記載は不要です。

裏面下部の【確認事項】・署名欄に進んでください。

(裏面に続きます)

I 要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のどちらか当てはまる方を選択してください。

「簡易な収入額の申立書（申請者本人用）」  
収入基準Aの方

その他の方

(2) 「簡易な収入額の申立書」（申請者本人用または扶養義務者等用）【☆】と同じ人数にチェックしてください。

収入基準Aの方		
チェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	1,920,000円
<input type="checkbox"/>	1人	2,300,000円
<input type="checkbox"/>	2人	2,680,000円
<input type="checkbox"/>	3人	3,060,000円
<input type="checkbox"/>	4人	3,440,000円
<input type="checkbox"/>	5人	3,820,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

その他の方		
チェックしてください。		基準額
<input checked="" type="checkbox"/>	人数	
<input type="checkbox"/>	0人	2,360,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	1人	2,740,000円
<input type="checkbox"/>	2人	3,120,000円
<input type="checkbox"/>	3人	3,500,000円
<input type="checkbox"/>	4人	3,880,000円
<input type="checkbox"/>	5人	4,260,000円
<input type="checkbox"/>	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

(3) 「簡易な収入額の申立書」（申請者本人用または扶養義務者等用）【☆】を用いて計算を行ってください。

収入基準Aの方	
i (2) で選択した基準額	円
ii ☆の◎の数×150,000円	円
iii ☆の○の数×100,000円	円
所得基準額 (i + ii + iii)	円
	V
年間所得額 (表面のH)	円

その他の方	
i (2) で選択した基準額	<b>2,740,000</b> 円
ii ☆の○の数×60,000円	<b>0</b> 円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
所得基準額 (i + ii)	<b>2,740,000</b> 円
	V
年間所得額 (表面のH)	<b>1,768,000</b> 円

→ 【所得要件】Hの年間所得額が所得基準額より低いこと

【確認事項】 (各項目をご確認頂き、相違なければ氏名をご記入ください。)

- ・【所得要件】に該当します。
- ・控除額が分かる書類（帳簿等）を提出しています。  
(前ページのD欄を記入した場合のみ)
- ・給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、区が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、その他必要な書類を提出していただく必要があります。

「簡易な所得見込額申立書」で申請いただく場合、収入の状況・生計を同じくし養っている親族の確認のため、記入した「簡易な収入見込額の申立書」も添付してください。

【確認事項】を確認の上、申し立てます。

令和 **4** 年 **7** 月 **3** 日

申請者氏名 **親子 花子**

扶養義務者氏名 **親子 ○○**